

第3期廿日市市 子ども・子育て支援事業計画の需要量の推計

【凡例】

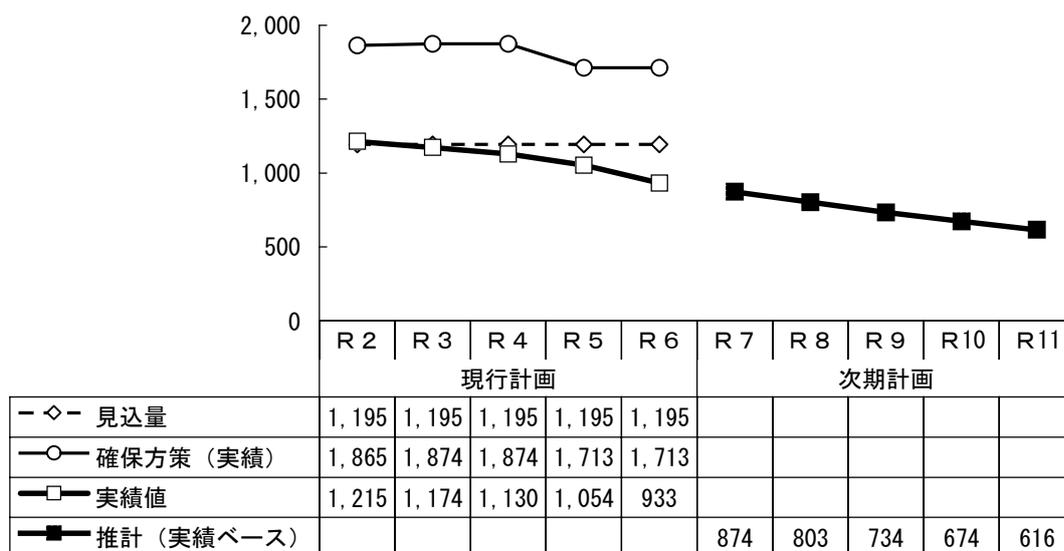
◇ 見込量	現行計画で推定している市民ニーズ
○ 確保方策（実績）	実際に確保した量
□ 実績値	実際に使われた量
■ 推計（実績ベース）	実績値から推計される今後の見通し

※グラフの「推計（実績ベース）」は、算出された小数点以下を含めた数値で表示しています。

※令和6年度は見込みの数値です。

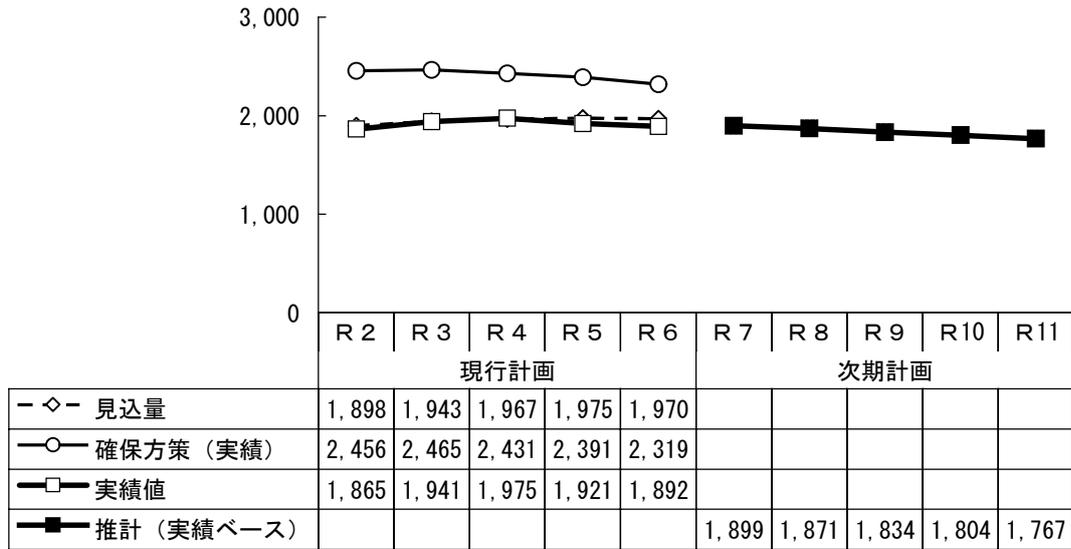
1 教育・保育給付

(1) 1号認定・新1号認定・新2号認定【3～5歳】（幼稚園・認定こども園を利用）（人）



令和3年度以降は実績値が見込量を下回っており、現行計画での実績値の減少に合わせて、今後も減少傾向を見込んでいます。

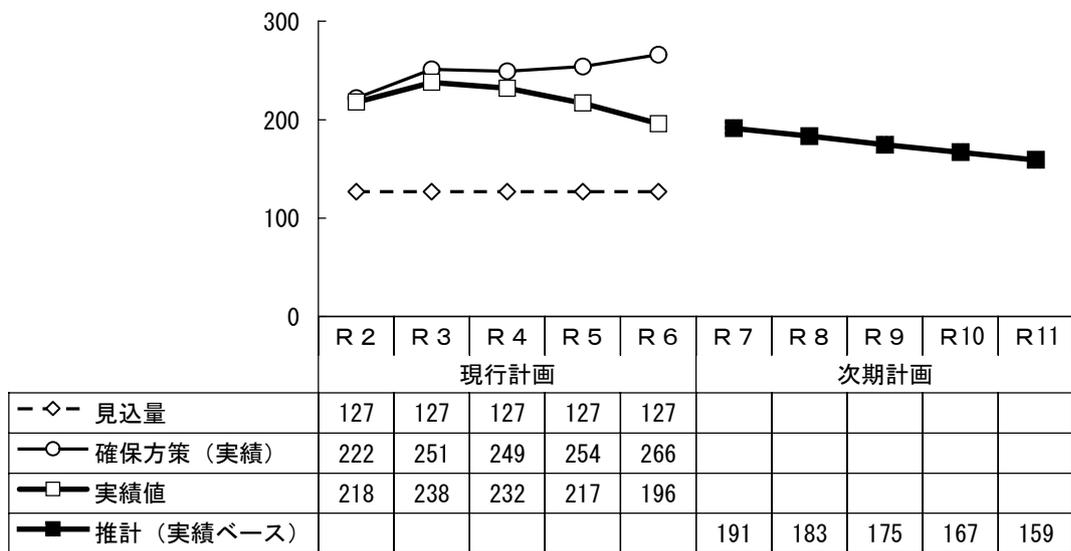
(2) 2号認定【3～5歳】(認定こども園、保育園を利用) (人)



令和5年度、令和6年度は実績値が見込量を下回り、今後も徐々に減少していくものと見込んでいます。

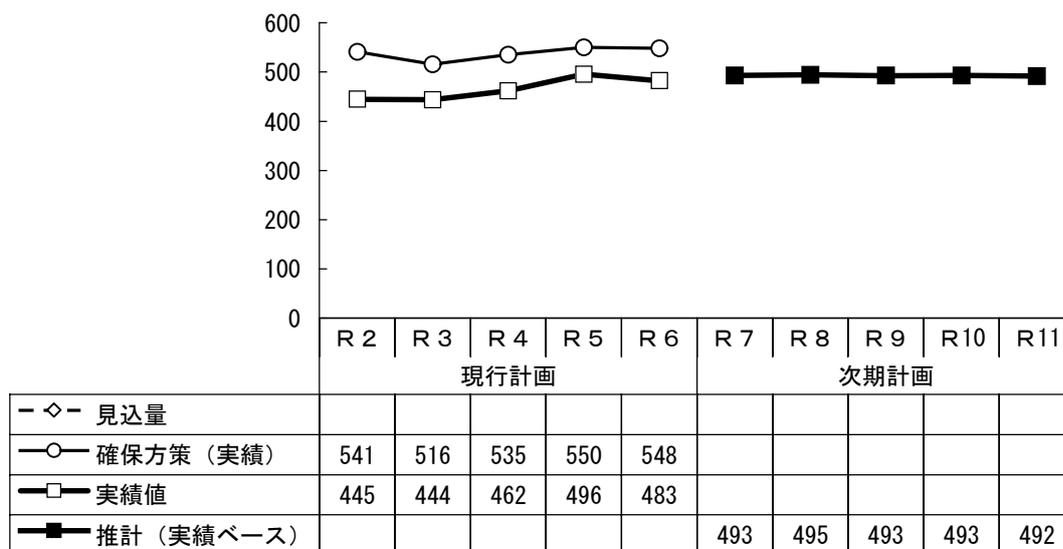
(3) 3号認定(認定こども園、保育園、地域型保育事業を利用) (人)

〇〇歳



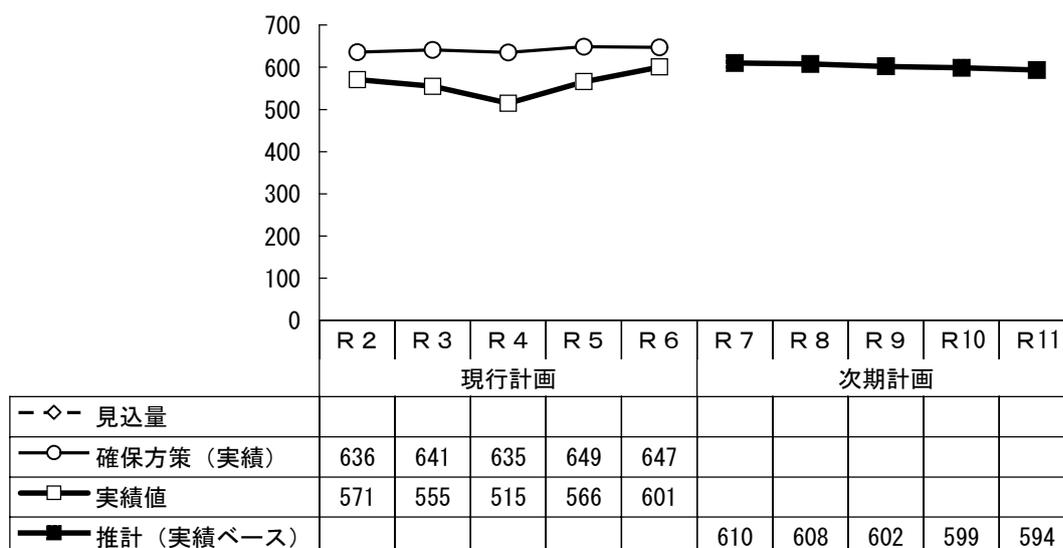
実績値は見込量を上回っていますが、令和3年度をピークに減少が続いており、今後も減少傾向を見込んでいます。

○ 1 歳



実績値は令和4年度、令和5年度と増加しましたが、令和6年度はやや減少するものと見込んでおり、令和7年度以降はほぼ横ばいでの推移を見込んでいます。

○ 2 歳

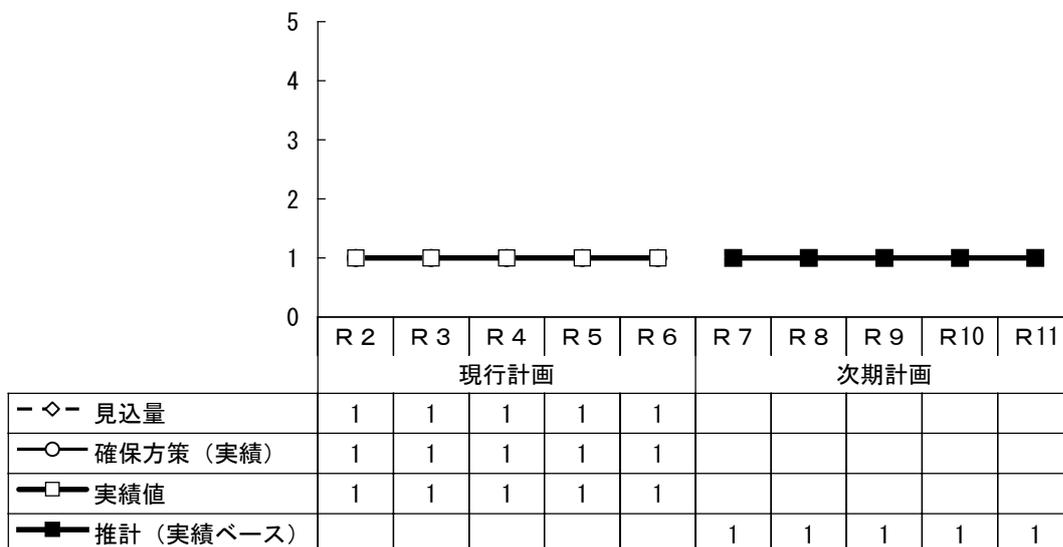


実績値は令和4年度まで減少した後、増加に転じていますが、今後も徐々に減少するものと見込んでいます。

2 地域子ども・子育て支援事業

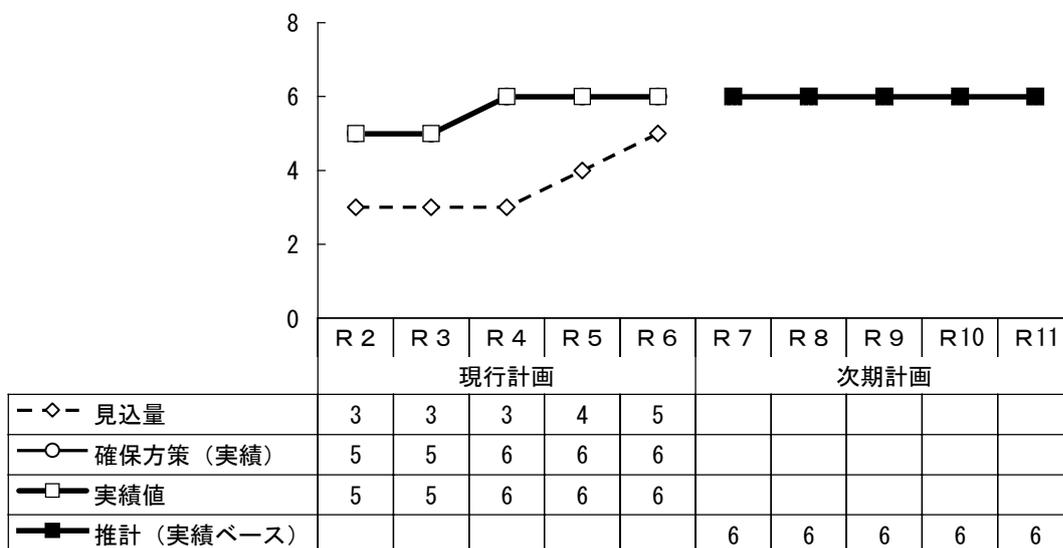
(1) 利用者支援事業（か所）

○基本型



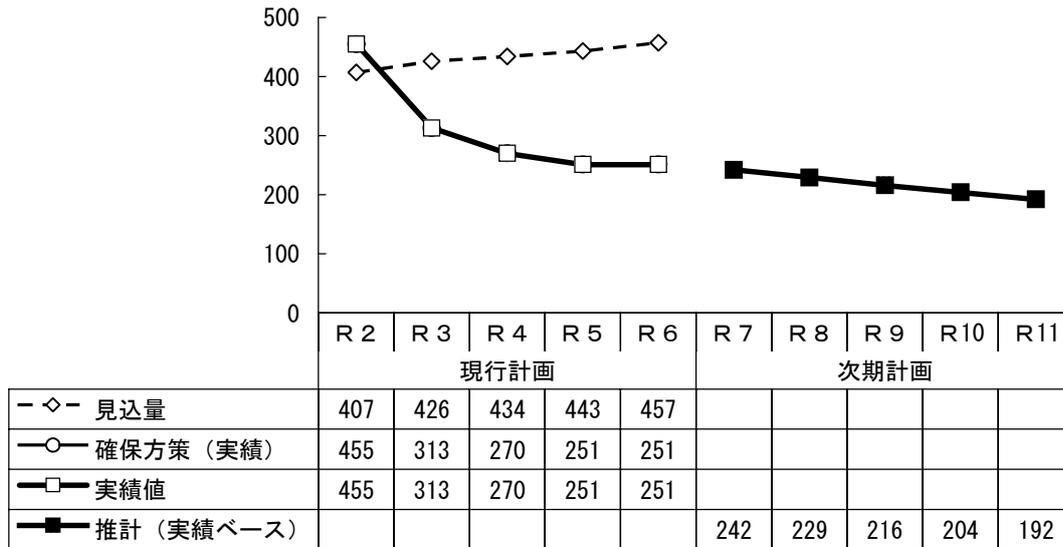
現行計画期間と同様、次期計画期間も1か所で行ってまいります。

○母子保健型



見込量を上回って整備が進みましたが、今後は現行の6か所で行ってまいります。

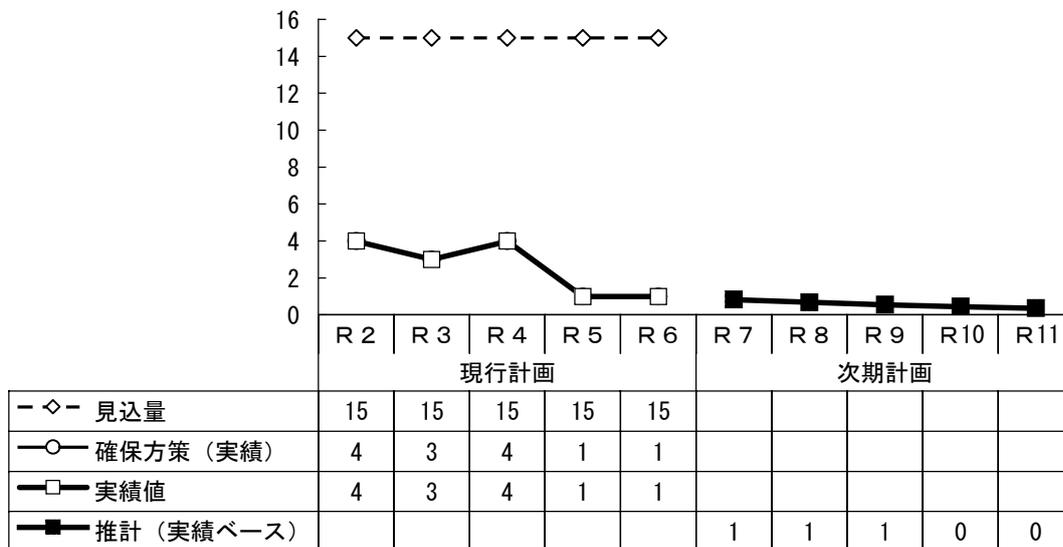
(2) 時間外保育事業（延長保育）（人）



現行計画では徐々に増加するものと見込んでいましたが、令和3年度以降は実績値が見込量を下回っており、今後も減少傾向を見込んでいます。

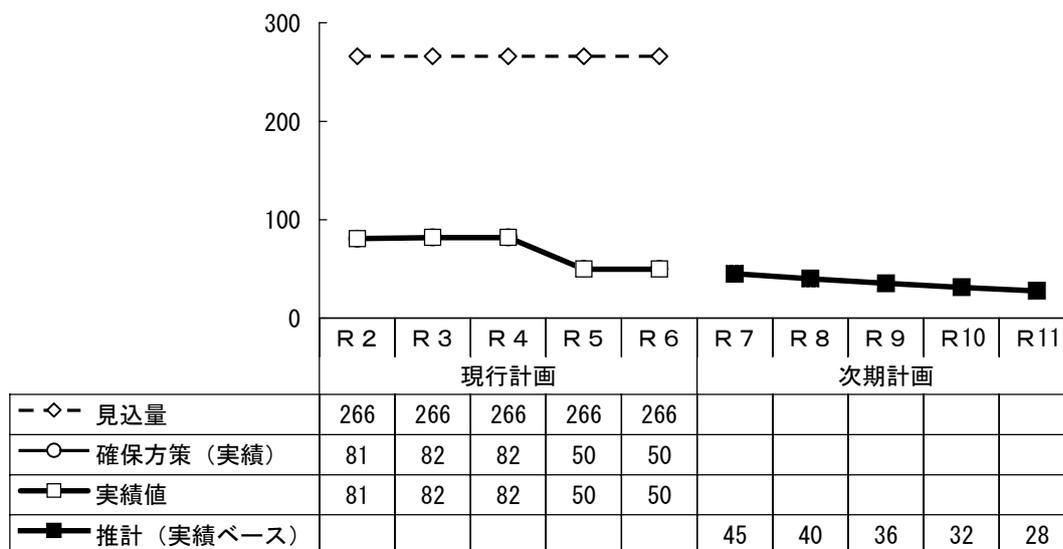
(3) 実費徴収に係る補足給付を行う事業（人）

○日用品、文房具、行事等の参加費用等の助成



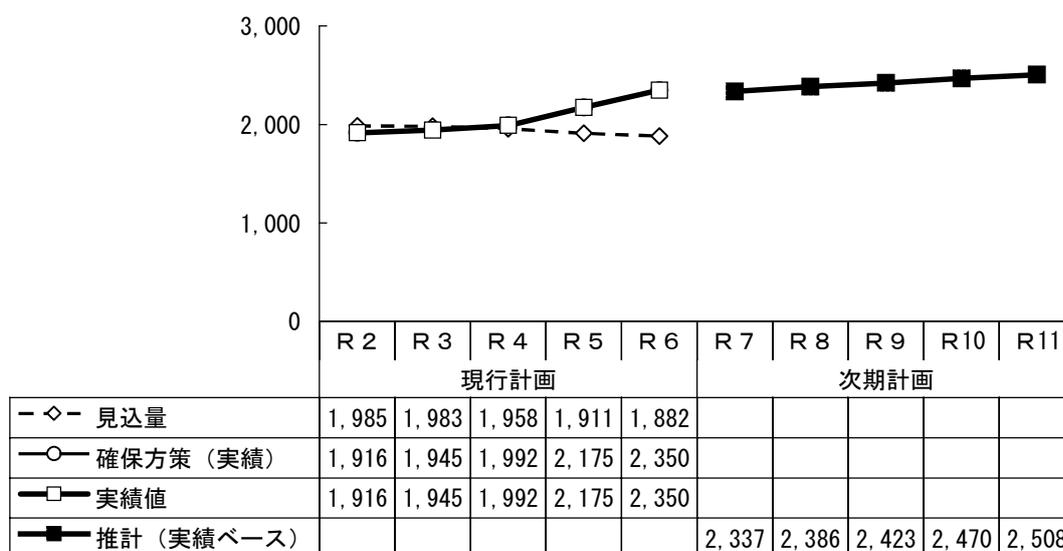
現行計画では実績値が見込量を大きく下回っており、次期計画においても同程度を見込んでいます。

○私立幼稚園の副食材料費の助成



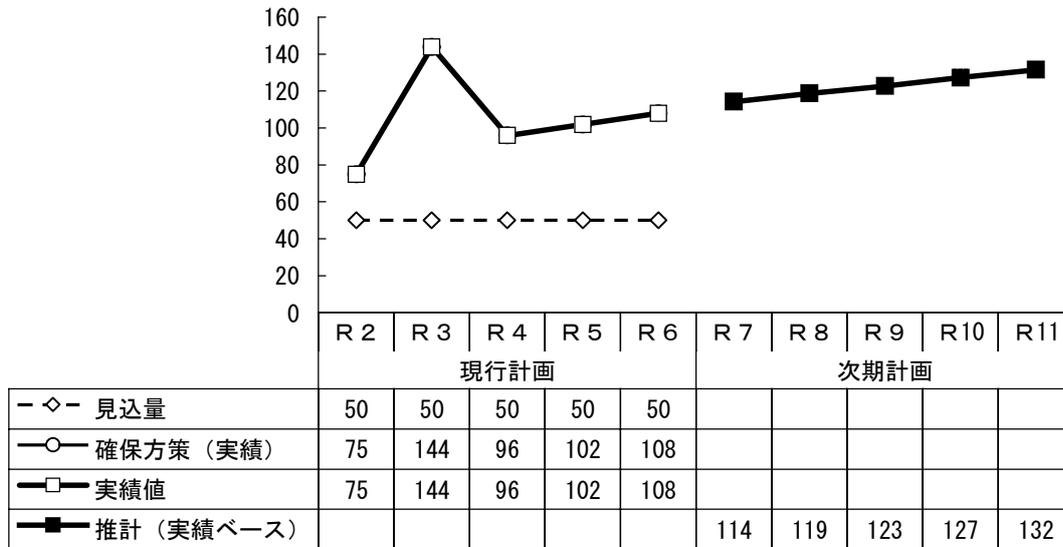
現行計画では実績値が見込量を大きく下回っており、次期計画においては実績値からやや減少していくものと見込んでいます。

(4) 放課後児童健全育成事業(留守家庭児童会)(人)



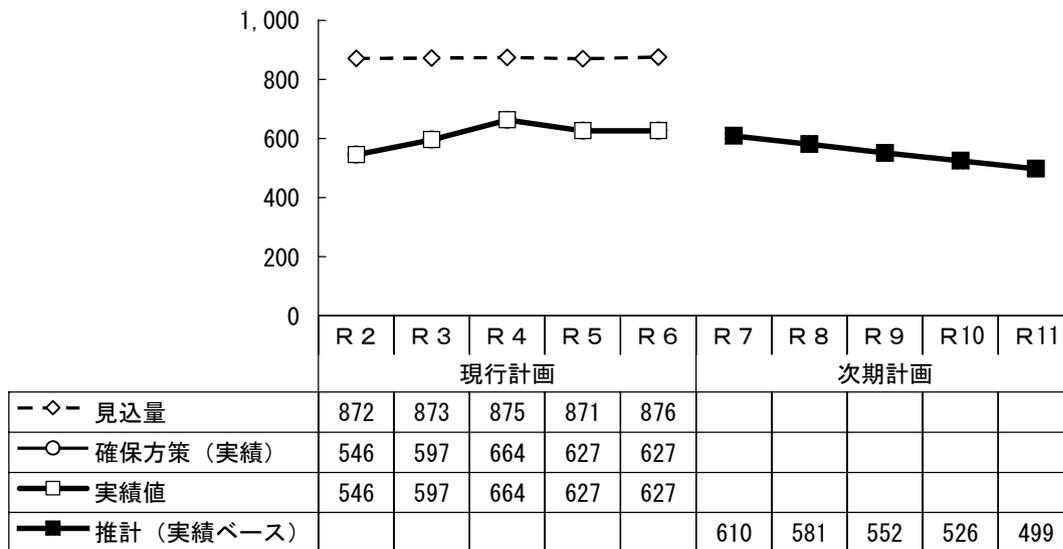
令和3年度以降、実績値が見込量を上回って増加が続いており、今後も増加傾向を見込んでいます。

(5) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）（人日）



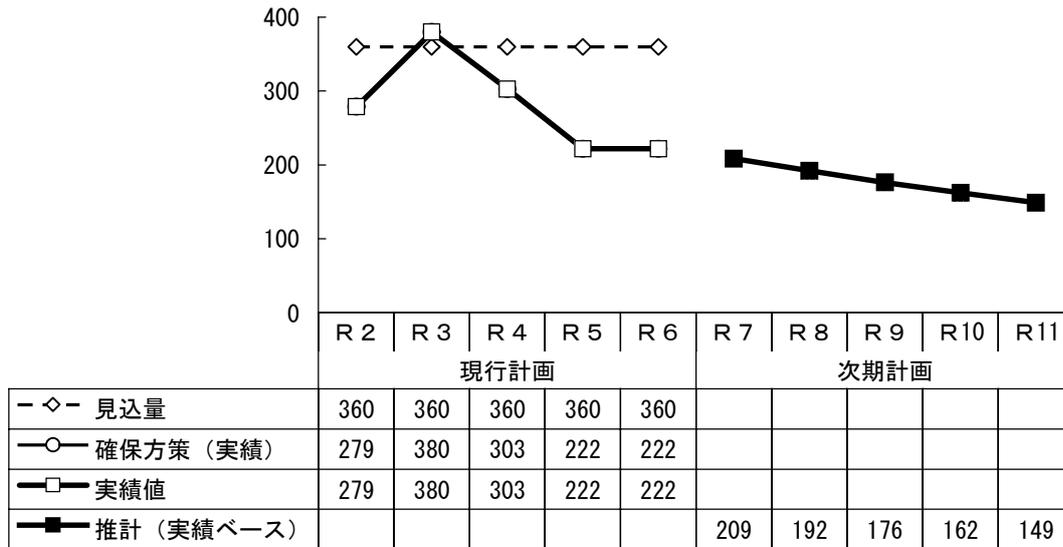
現行計画ではいずれの年度も実績値が見込量を上回っており、今後も増加傾向を見込んでいます。

(6) 乳児家庭全戸訪問事業（人）



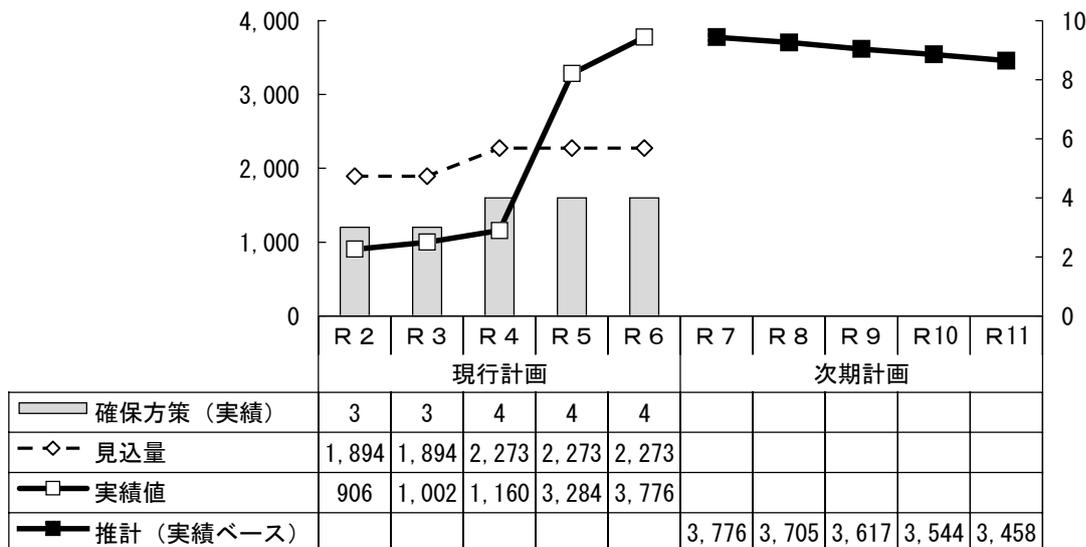
現行計画ではいずれの年度も実績値が見込量を下回っていますが、次期計画においても計画期間中の0歳児全員に実施することを想定しています。

(7) 養育支援訪問事業（人回）



現行計画では令和3年度を除いて実績値が見込量を下回って減少傾向となっており、今後も減少傾向を見込んでいます。

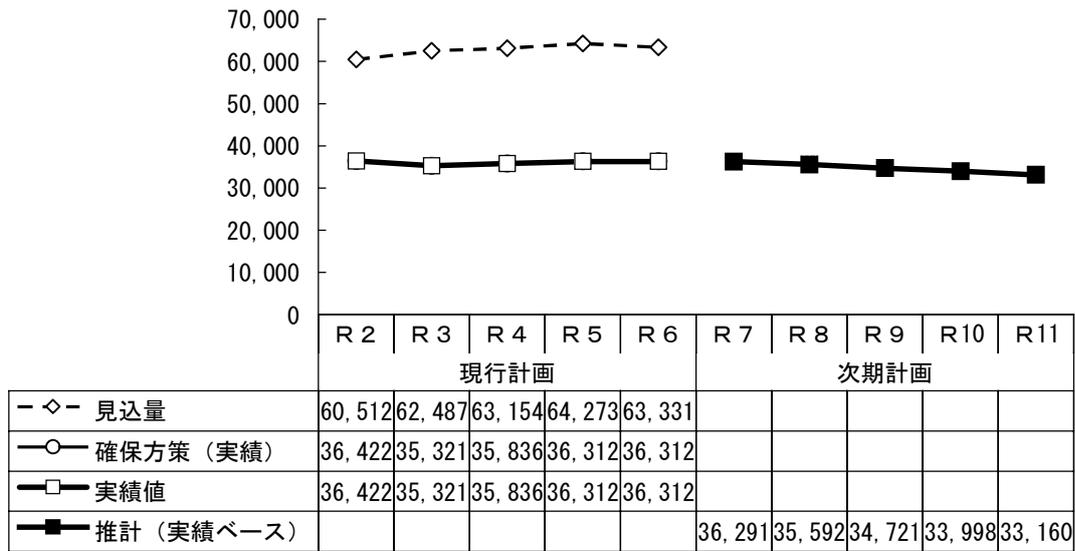
(8) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）（人日/月、か所）



※確保方策（実績）は、箇所数です。

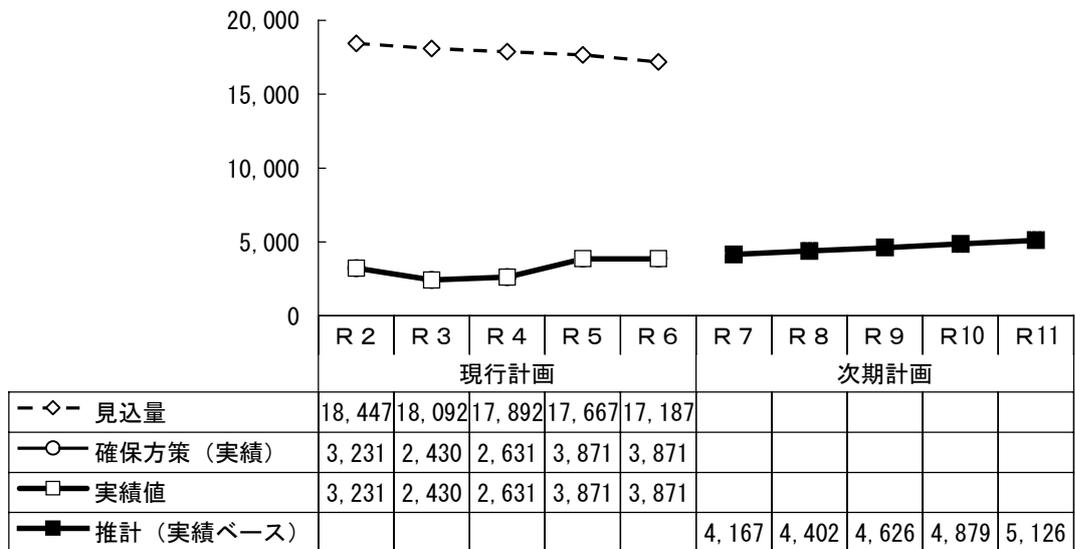
現行計画では令和4年度まで実績値が見込量を下回っていましたが、令和5年度、令和6年度と上回っており、今後は同程度から減少していくことを見込んでいます。

(9) 幼稚園における一時預かり事業（3～5歳）（人日）



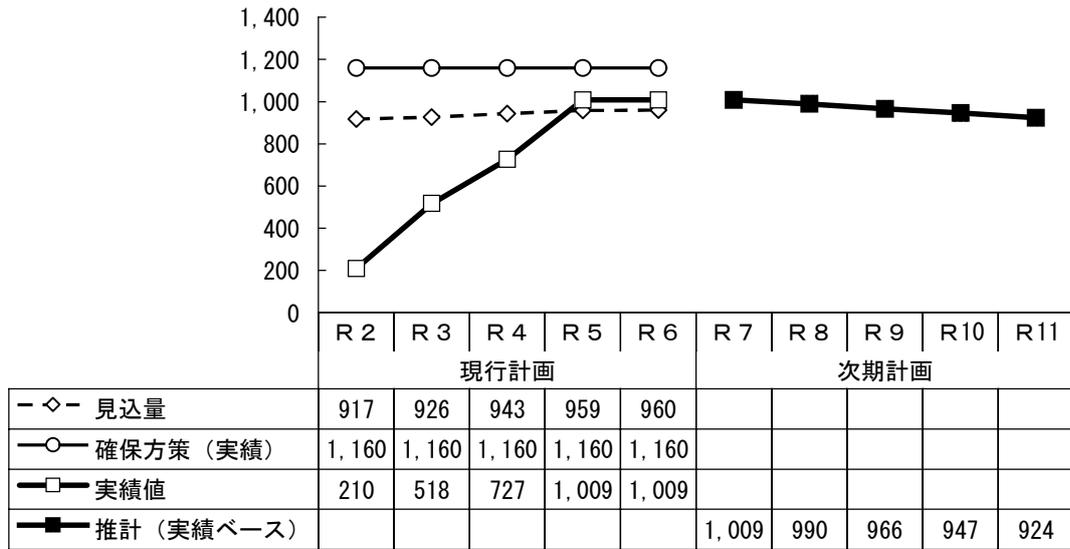
現行計画では実績値が見込量を下回って横ばいとなっていますが、今後は減少傾向を見込んでいます。

(10) 保育園等における一時預かり事業（0～5歳）（人日）



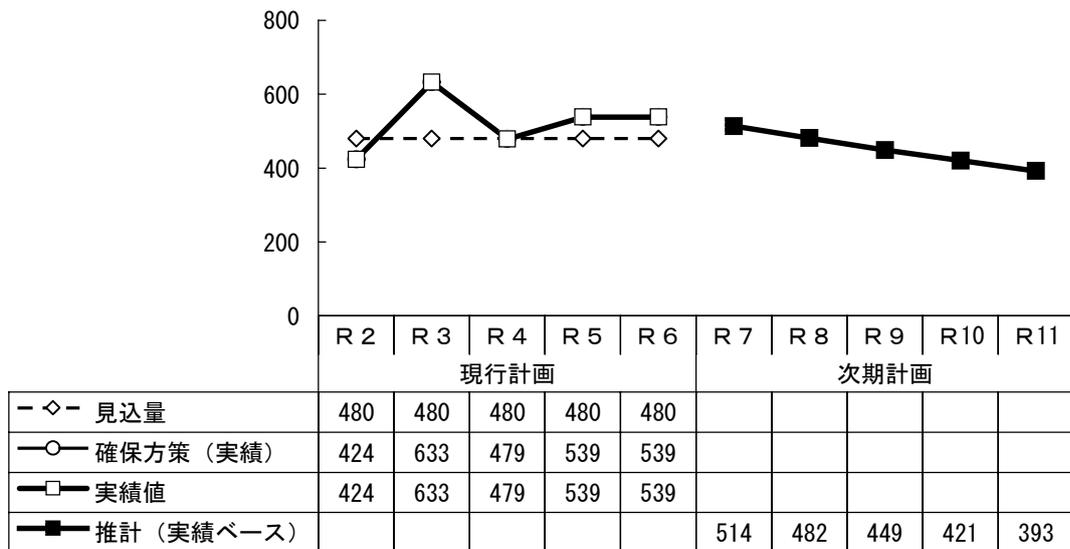
現行計画では実績値が見込量を大きく下回っていましたが、令和4年度以降増加傾向となっており、今後も同程度から増加していくことを見込んでいます。

(11) 病児・病後児保育事業（人日）



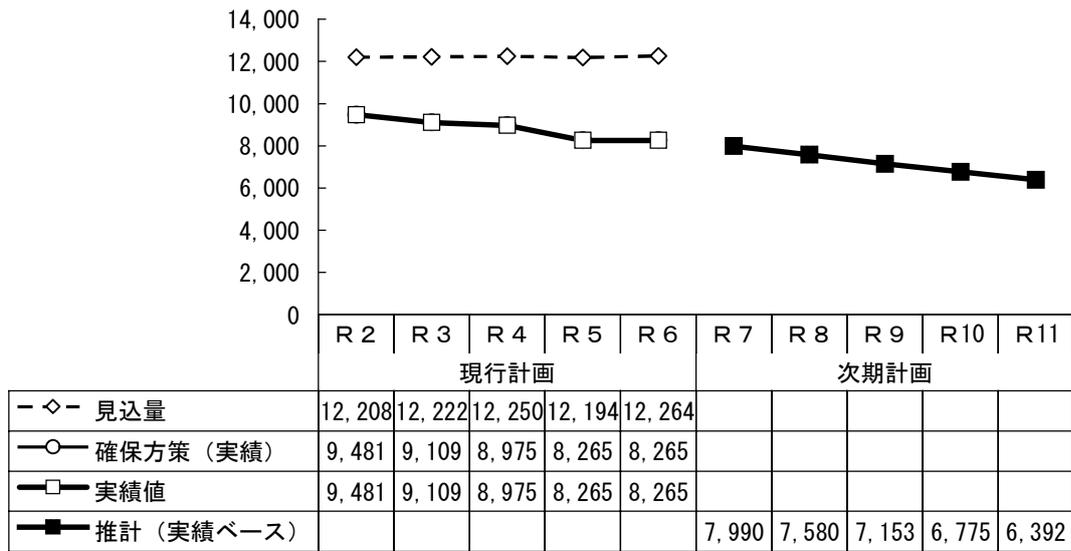
令和5年度まで増加が続き、令和5年度、令和6年度は実績値が見込量を上回る見込みとなっていますが、今後はやや減少傾向となることを見込んでいます。

(12) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（人日）



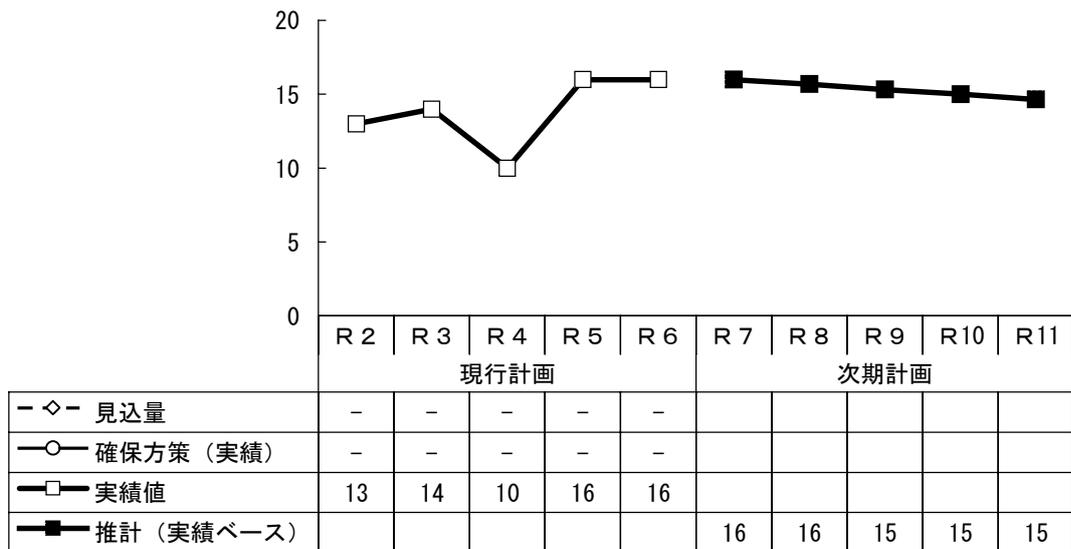
現行計画では令和2年度と令和4年度を除いて実績値が見込量を上回っていますが、今後は減少傾向となることを見込んでいます。

(13) 妊婦健康診査（人回）



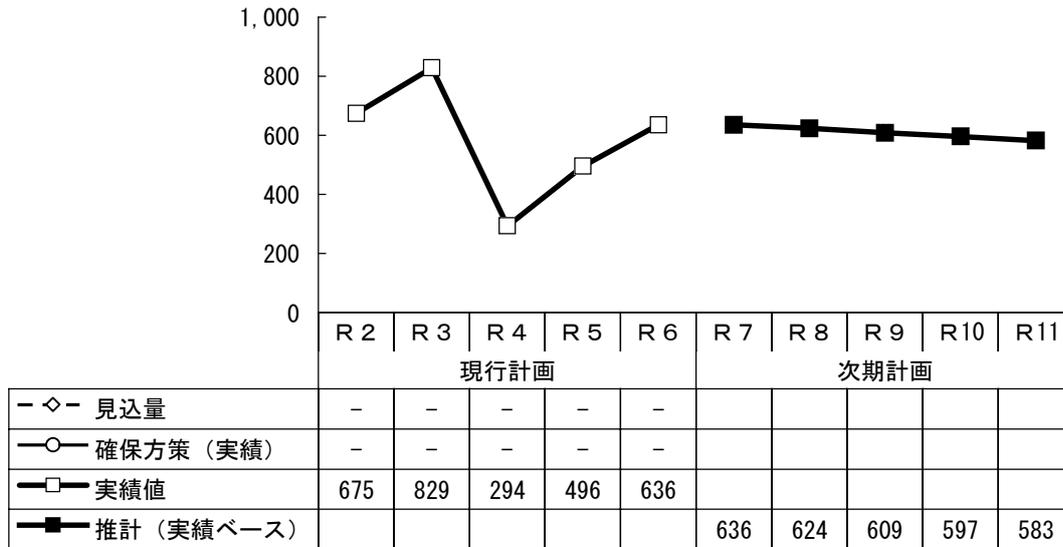
現行計画では実績値が見込量を下回って減少傾向となっており、今後も減少傾向を見込んでいます。

(14) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業（施設）



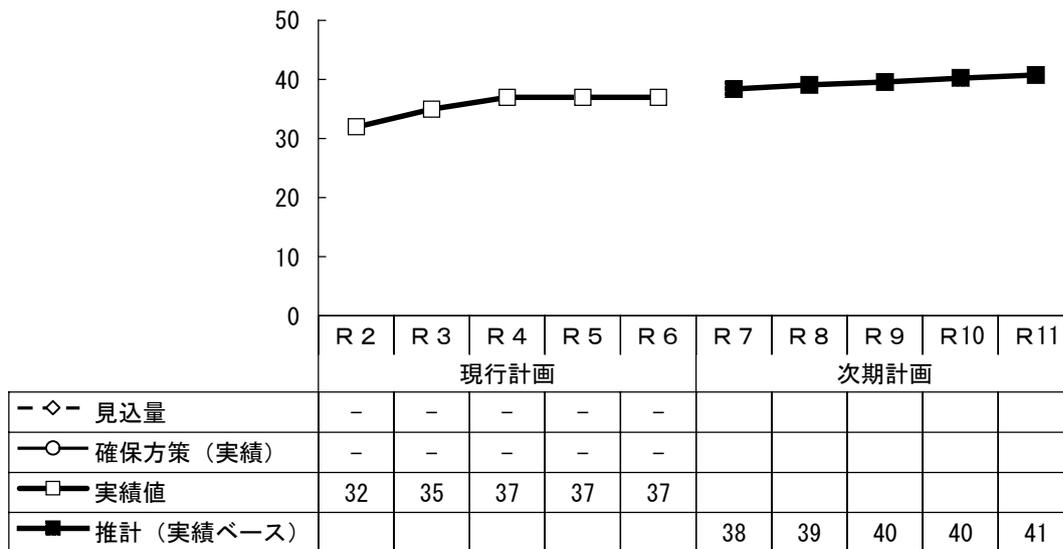
現行計画では令和4年度は減少したものの令和5年度は増加し、令和6年度は横ばいとなっており、今後もほぼ横ばいを見込んでいます。

(15) 子育て世帯訪問支援事業（人日）



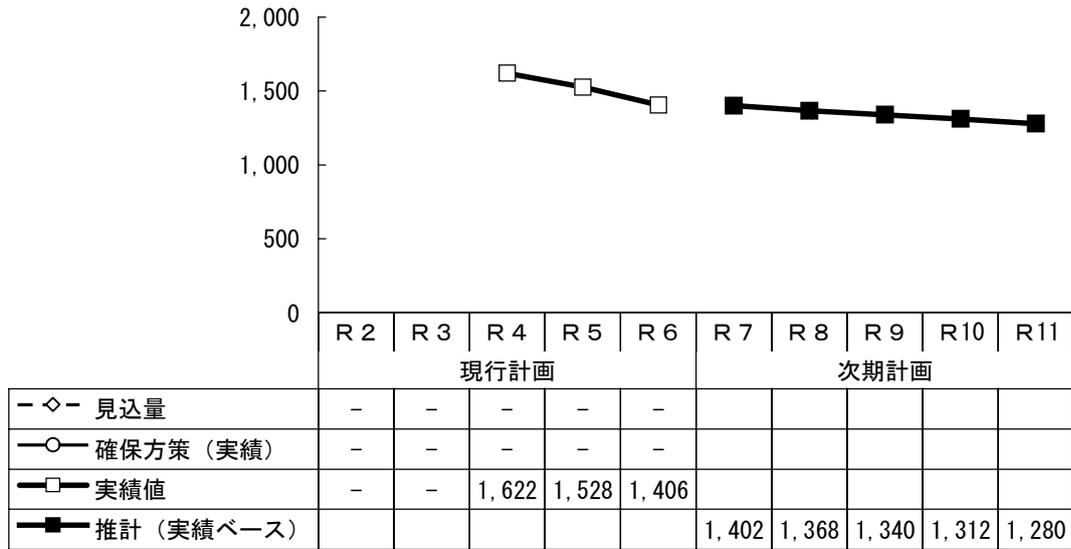
令和4年度に大きく減少しましたが、令和5年度、令和6年度と増加しており、今後も令和6年度と同程度からやや減少傾向を見込んでいます。

(16) 親子関係形成支援事業（人）



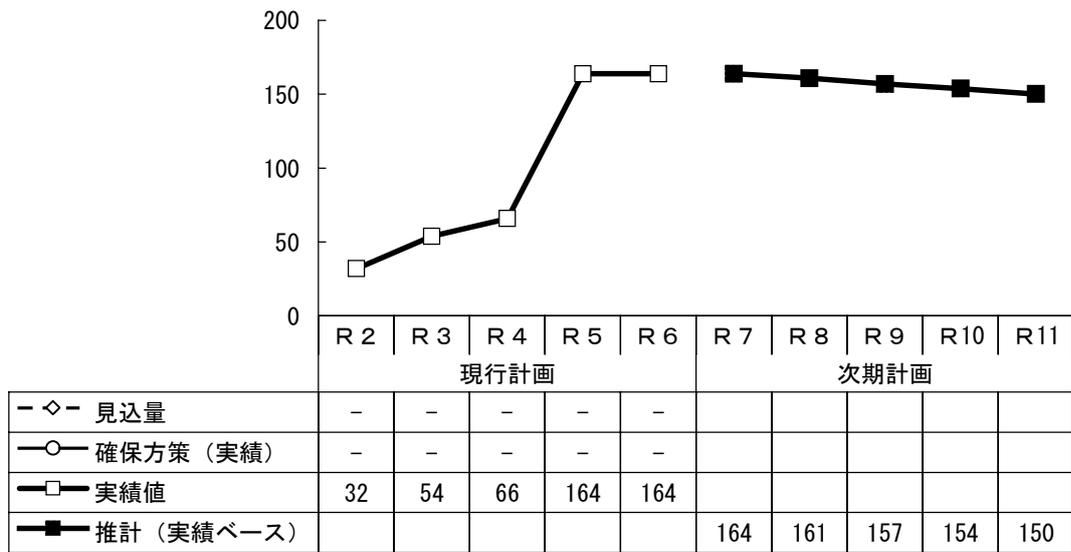
令和4年度まで増加し、以降、横ばいとなっており、今後はやや増加傾向を見込んでいます。

(17) 妊婦等包括相談支援事業（人）



令和5年度、令和6年度と減少していますが、今後も出生数の減少に合わせて減少傾向を見込んでいます。

(18) 産後ケア事業（人日）



令和6年度は横ばいを見込んでおり、今後も同程度からやや減少傾向を見込んでいます。